

## No.55 と き め き

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分で発行しています

### 市内でボランティアが大活躍！

#### ～令和4年度除雪ボランティア活動～

市内で除雪が困難な高齢者等の世帯に対し、地区の皆様と協力しながら、除雪ボランティア活動を実施しました。

今年度は、令和5年1月15日～2月12日までの毎週日曜日（計5回）に活動を計画しておりましたが、活動日に積雪量が少なかったため、1月29日のみの活動となりました。

活動日は、地区の皆様や社協の除雪ボランティア登録者、市内の中高生、上山青年会議所、市内福祉施設の職員の皆様、総勢102名の方からご協力いただき、高齢者等の77世帯で活動を行いました。



#### ボランティアからの感想

- 活動前、除雪への不安から依頼者の表情が曇っているように見えたが、活動後には青空のように晴れた笑顔に変わっていたので、活動してよかったと感じました。
- 地区の方と協力し、除雪活動を通じて交流を深めることができました。地域のお役に立てて良かったです。
- 依頼者から「ありがとう」「ご苦労様」と言葉をもらい、うれしかったです。



#### 依頼者の声

- 一人では除雪が大変でしたが、ボランティアから協力してもらい、大変助かりました。ありがとうございました。
- ボランティアの皆様が明るく声をかけてくれて、元気をもらいました。
- 一人暮らしなので、地区の方や学生さんとお話することができて良かったです。



除雪ボランティア活動にご参加、ご協力いただいた皆様  
ありがとうございました。



# ～社協で実施している福祉の学びの場～

社協では、福祉活動に対する市民の皆様の理解と関心が高まるように、地域や学校、公民館等と連携しながら福祉体験学習の支援を行っています。福祉についての講話や体験等を通し、これからの福祉社会への関わりについて考えるきっかけづくりをお手伝いします。

## 視覚障がい者疑似体験



白杖（補助道具）、アイマスクを使用し、介助者の声かけによる歩行を体験する

## 知的障がい者疑似体験



言葉だけではなく、表情や身振りなどで気持ちを伝える体験を通し、知的障がい者の気持ちを考える

## 車いす体験



車いすの基本操作方法や介助方法を学ぶ

## 高齢者疑似体験



高齢者への声かけの方法や関わり方を学ぶ

## ユニバーサルスポーツ体験



若者男女、障がいの有無に関わらず楽しめるスポーツを体験する（左：ペタンク、右：ボッチャ）

## 参加者の声

- ・ 将来の進路選択の候補として、介護も考えていこうと思いました。
- ・ 介護のイメージが楽しいものになりました。
- ・ 障がいには様々な種類があることを知り、わかりやすい言葉を使ったり、一人ひとりに合った接し方をしていきたいと思いました。
- ・ 講話や体験を通して、障がいに関わらず、相手のことを理解することがとても大事だと感じました。
- ・ 困っている人を見かけたら、まずは声をかけようと思いました。
- ・ 誰でも楽しむことができるスポーツがあることを知りました。

福祉体験学習は、学校や地域行事、サロン活動等のさまざまな場所にて実施しています。福祉の心を育て、気づきや学びを得る機会を一緒につくりませんか？

福祉体験学習に関するご相談がありましたら、社協までご連絡ください。

# ボランティア活動紹介

今回は、フリースクール「まな viva かえる家(沢丁)」で活躍するボランティアの2人からお話をお伺いしました。

## 長岡さん



ボランティア活動のすべてが新鮮!

私は、子どもと一緒に学習することを中心に活動をしています。新聞に載っていたかえる家さんの記事を見て、「今まで経験してないことがしてみたい」と思い、ボランティアを始めました。子どもと一緒にいると、新しいことを発見したり、楽しそうな笑顔にやりがいを感じたりしています。どうやったら子どもたちの苦手なことに挑戦してもらえるのか、自分の子どもの頃のことを思い出しながら活動を行っています。

## 南條さん

私は、活動の運営や親御さんの相談役等をしています。かえる家さんや他のボランティアさんと一緒に楽しく活動しています。私自身も子どもをもつ母親のため、同じ目線で話を聞くようにしています。おせっかいかもしれない活動ですが、一人でも悩みが解決してくれたら良いと思います。地域で子どもたちを育てていける環境になることが私の理想です。



活動は楽しくないと続かない♪

社協では、ボランティアに関する相談を受け付けています。「ボランティア活動してみた」、「自分の特技を活かしたい」等の相談があれば、お気軽に社協までご連絡ください。

## 令和5年度 ボランティア保険加入のすすめ

上市市内でも多くの皆様がボランティア活動（地区での環境整備、福祉施設等でのボランティア活動など）に取り組んでいます。安心して活動いただくために、万が一の備えとして、ボランティア保険への加入をお勧めしています。令和5年度（令和5年4月1日～）のパンフレットをご用意しております。ご不明な点等については、社協までお問合せください。

### ボランティア活動保険

無償で活動するボランティアに対して、ケガだけでなく、食中毒や熱中症、ボランティア活動のための会議、自宅から活動場所までの往復途上の事故等を補償します。

保険料：年額 350 円～/人

補償期間：加入手続き完了日の翌日午前0時以降～令和6年3月31日まで  
※4月1日から活動される場合は、3月中にお申し込みください。



### ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動のさまざまな行事における主催者・参加者のケガや主催者の損害賠償責任を補償します。

保険料：Aプラン(宿泊を伴わない行事) 28 円～/人 ※最低保険料1日 560 円 (20 人分)

補償期間：行事開催期間 ※加入手続き完了日の翌日午前0時以降の行事開催日から補償

※各保険加入の際に、保険料の他、申請1回に当たり振込手数料110円が別途必要となります。

## プルタブを集めて、図書カードを寄贈



社協では、ボランティア活動や福祉学習の推進を図るため、市民等より収集活動を通じて回収した「プルタブ」を換金し、市内の小・中・高等学校へ必要な物品等を還元する活動に取り組んでいます。

今年度は、令和5年1月13日（金）に上山市立北中学校へ図書カードを寄贈いたしました。

引き続き収集活動へのご協力のほど、よろしくお願いいたします。



## 市内の福祉施設でタオルを募集しています

\*利用用途・・・感染症対策や環境整備、清掃等

\*タオルの種類・・・サイズや色柄は問いません。

未使用もしくは、数回程度使用したもので結構です。

\*各施設までご持参いただくか、下記までお問合せください。



施設名	お問合せ先
養護老人ホーム 蔵王長寿園	672-0561(事務室)
特別養護老人ホーム 蓬仙園	679-2366(担当:高内)
特別養護老人ホーム みずほの里	674-3388(担当:土屋)
地域密着型特別養護老人ホーム ながすずの里	666-7780(担当:鈴木)

## ペットボトルキャップの

## 収集活動終了のお知らせ



社協では、気軽に誰でも参加できるボランティア活動のひとつとして、「ペットボトルキャップ」の収集ボランティア活動に取り組んでまいりました。

しかし、昨今の物価高騰の影響により送料が値上がりし、社協で負担することが厳しく、プラスチックを控えた生活様式が求められる社会情勢を踏まえ、ペットボトルキャップの回収を終了させていただきます。

これまで長年にわたり皆様からご支援、ご協力を賜りましたことに対し、厚く御礼申し上げます。



**回収終了日：令和5年3月31日（金）**